

起工式・寄附金について

内閣府沖縄振興局

令和5年6月

国営沖縄記念公園 首里城正殿復元整備工事 起工式の開催

- 令和4年11月3日に、工事の安全と無事を祈願して「首里城正殿復元整備工事起工式」を国営沖縄記念公園首里城地区で実施。
- 正殿跡(仮設テント)での起工式では「甦る首里城を守る会」による伝統芸能「かぎやで風」の演舞が披露され、続いて木材倉庫に移動し、セレモニーとして、ノミ入れ・くす玉開披を実施。

- ・主 催:内閣府沖縄総合事務局
- ・会 場:国営沖縄記念公園首里城地区特設会場
- ・出席者:内閣府特命担当大臣(沖縄及び北方対策)、国土交通副大臣、文部科学副大臣、沖縄県知事、技術検討委員会委員長、国会議員、那覇市長、関係市町村長、県議会議員、地元自治会、工事関係者など240名(随行者含む)



起工式の状況



セレモニー(ノミ入れ・くす玉開披)



「かぎやで風」の演舞

沖縄県「令和首里城復興イベント」の実施について

首里城正殿の起工にあたり、沖縄県は首里城復興への機運醸成を目的に、令和4年10月29日～11月3日で正殿復元に使用する木材（オキナワウラジログシ）による木遣行列等の各種イベントを開催。

【主催】 令和首里城復興イベント実行委員会

（委員長：沖縄県知事、沖縄県・那覇市・国頭村・（一財）沖縄美ら島財団で構成）

【主な実施内容】

（１）国頭フェスティバル

開催日：10月29日

会場：国頭村森林公園 多目的広場

主催：国頭村



（２）木曳パレード

開催日：10月29日

会場：沖縄県内（国頭村～那覇市）

主催：令和首里城復興イベント実行委員会



（３）那覇フェスティバル

開催日：10月30日

会場：那覇市国際通り

主催：那覇市



（４）首里城木遣行列

開催日：11月3日

会場：那覇市首里 中山門跡～守礼門

主催：令和首里城復興イベント実行委員会



（５）木遣イベント

開催日：11月3日

会場：首里城公園 首里杜館前 芝生広場

主催：令和首里城復興イベント実行委員会



（６）首里城復興祭

開催日：10月29日～11月3日

会場：首里城公園

主催：首里城祭実行委員会



沖縄県による首里城復興基金等の活用について

○沖縄県は、「首里城復興基金」を活用し、昨年度、正殿の柱や梁となる大径材（国産ヒノキ、国産イヌマキ、オキナワウラジログシ）の調達を実施。今年度は正殿復元工事の工程と併せて、赤瓦、彫刻物等の本格的な制作に着手予定。

○また、新たに「首里城未来基金」を令和4年4月に創設。基金を活用して技術者・職人等を対象とした伝統技術に関する研修を今年度より実施予定。

【首里城復興基金の活用状況】

(55.4億円/R4.3受付終了)

・国産ヒノキ、国産イヌマキの調達状況



ヒノキ



イヌマキ

・オキナワウラジログシの調達状況



年輪計測状況

【首里城未来基金の概要】 (1.96億円/R5.3時点)

・目的: 首里城に象徴される固有の歴史と文化の継承

・対象事業

(1) 伝統的な建築等の技術に係る人材育成事業
例) 宮大工、彫刻等装飾品に係る彫刻師、彩色を施す
絵師等の技術者育成など

(2) 古都首里の歴史的空間創出に係る事業
例) 中城御殿の整備、城壁等の修復、新首里杜構想
に基づく歴史まちづくりの推進など

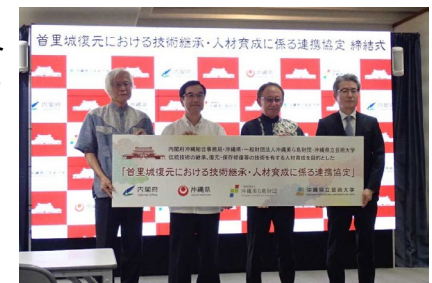
[参考] 首里城復元における技術継承・人材育成に係る連携協定の締結

・協定締結機関

内閣府 沖縄総合事務局、沖縄県、沖縄美ら島財団、沖縄県立芸術大学

・協定の目的

復元を進めている首里城において、各機関が連携して、正殿や北殿・南殿等の焼失建物の復元、さらに復元後の保存修復等に必要となる伝統技術の継承をすべく、持続可能なかたちで復元、保存修復等の技術を有する人材の育成を進めることを目的とする。



(参考) 首里城復興基金の主な活用予定箇所

